学校番号	３２４

平成３１年度　芸術科［美術］

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	2	年次	2
使用教科書	「美術Ⅱ」　（光村図書出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・感じ取ったことから考える「絵画・彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」、感じ取ったこと・目的や機能から考える「鑑賞」の分野について学習します。

・一人ひとり、思いや見方、感じ方が違います。表現形式の特性や形体・色彩などについて着目して、自分なりの感じ方や見方、表現を深めていきましょう。違った見方を「鑑賞」で共有すると、また更に広げ、深めます。

2　学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループワークの様子	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	自分を見つめ、紹介しよう	【鑑賞】【絵画】 ・オリエンテーション ・顔デッサン ・自分の顔デッサン	○ ○ ○	○ ○	○ ○		a:表現するということに興味をもち自分のよさを積極的に表現しようとする。 b:顔をよく観察し特徴を表現するための構図や表現を考えられる。 c:顔を表現するために線を使い分け表現を工夫することができる。	学習活動の様子 制作の様子 作品
	顔キュビズム	【デザイン】【鑑賞】 ・キュビズムを鑑賞する ・自分の顔をデザインする。 ・パーツ同士を組み合わせデザインした顔をレリーフとして制作する。 ・鑑賞	○ ○ ○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a:物を様々な方向から観察しそれぞれのパーツを構成し制作することに興味を持ち意欲的に表現しようとする。 b:パーツを組み合わせその組み合わせによってできる面白い表現を見出し工夫することができる。 c:形を工夫して顔パーツを作ることができる。色や塗り方も工夫することができる。 d：自分以外の人の作品を認め評価することができる。	制作の様子 制作途中の作品 作品
	役立つデザイン	【デザイン】【鑑賞】 ・福祉とは何か 実態を調べる(グループ) ・調べたことについて発表 ・社会問題を解決するためのデザインを考える。 ・アイデアスケッチの鑑賞 ・企画書制作 ・発表	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○	○ ○	○ ○ ○	a:社会の問題に関心を持ちそれを解決するための、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:デザインの働きを考えて表現の構想を練っている。 c:目的や意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、目的や計画を基に表現している。 d:作者の意図や表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取り作品について理解を深めている。	ワークシート アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート 作品

2学期	理想の部屋を作ろう！	【彫刻】【鑑賞】 ・自分の理想とする部屋について考える。 ・考えた部屋についてのアイデアスケッチをする。 ・制作 ・鑑賞	○ ○ ○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a:自分の理想とする部屋のイメージに基づいて色使いやレイアウトを考え主体的に考え制作することができる。 b:自分の理想とするイメージを表現するための構想を練っている。 c:目的や意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、目的や計画を基に表現している。 d:自分以外の人の作品を認め評価することができる。	ワークシート 鑑賞活動の様子や発言内容
	ポスター制作	【デザイン】【鑑賞】 ・映画鑑賞 ・アイデアスケッチ 鑑賞した映画の宣伝ポスターを考える。 アクリル絵の具で着彩する。 ・相互鑑賞	○ ○ ○	○	○	○ ○	a:自分が感じたものを表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:表現形式の特性を生かし、形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。 c:アクリル絵の具、用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。 d:よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	デッサン 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品
	お役立ちガイドマップ制作	【デザイン】【鑑賞】 ・海外から日本に来た人に対して持っていると便利だろうと思うガイドマップを考える。 何をテーマにするかは本人の視点で考える。 ・制作 ・相互鑑賞	○ ○ ○	○ ○	○	○ ○	a:人に分かりやすく伝えるために制作する、表現活動に主体的に取り組もうとしている。 b:テーマを表現するための材料の工夫や表現を工夫して表現の構想を練っている。 c:テーマ表現のための材料や色の選択、表現方法を工夫して表現している。 d:見る側に対して親切に表現するということを理解している。自分以外の人の作品について理解を深めている。	制作の様子 ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 作品

3学期	（　　）な靴	【デザイン】【鑑賞】 ・自分でテーマを決めそのテーマを表現する靴をデザインする ・構想を基に紙で形を作る。 ・主題を追及し、表現を深める。 ・他者の作品から、作者の主題、意図、創造的な表現の工夫などを感じ取り、理解する。	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○	○	a:自分でテーマを決めそれに基づいてイメージを広げ表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:テーマを基に感性や想像力を働かせてイメージを広げ感じ取ったことや考えたことから主題を生成し、表現形式の特性を生かして、形体、色彩、構成などを工夫して創造的な表現の構想を練っている。 c:意図に応じて形を工夫し造形しアクリル絵の具の特性を生かし、表現方法を工夫することができる。 d:他の生徒の作品などのよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、作品などについて理解を深めている。	ワークシート アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 作品
	飛び出すカード	【デザイン】【鑑賞】 ・お世話になった方へ送るメッセージカードを考えアイデアスケッチをする。 ・メッセージに用いる文字の字体を工夫して描く。 ・制作 ・メッセージが飛び出す仕掛けを理解し制作する。 ・鑑賞	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○	a:今までを振り返り人のために表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b:人に喜ばれることを目的として気持ちを込めてデザインを考えられる。 c:意図や思いに応じて道具を選択し表現方法を工夫して主題を追及して表現している。 d:美術作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、作品に対する見方や感じ方、考えなどを持ち、理解している。	ワークシート 活動の様子

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。